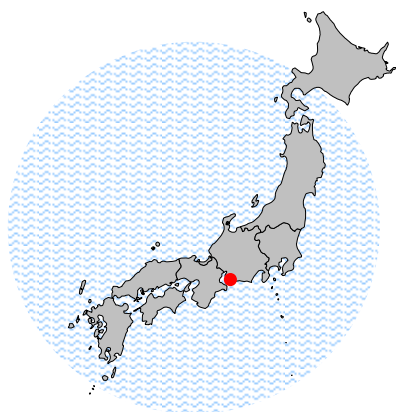


三河湾の黒真珠

佐久島 (さくしま)



【場所】愛知県一色町
大字佐久島 地内



島の人口:315人
島の面積:1.81 km²
(平成17年国調)

三河湾の中央に位置する佐久島は、江戸時代には千石船を持ち海運業で栄え、かつては船底に防水のためにコールタールを塗っていました。そのコールタールが潮害から漁村集落の木造建物を守るためにも使用され、黒い家並みができました。高齢化と過疎化が進み家屋の保存が難しいため、コールタールは黒ペンキにとって代わりましたが、この美しい景観を保存・修復していくため、「島を美しくつくる会／ひと里分科会」が中心となって島内外からボランティアを募り“黒壁運動”を進め、島の魅力の一つとして評価されるようになりました。黒壁の家並みと迷路のような細い路地は、どこか懐かしさを感じさせる景観です。

写真左：狭い路地に黒壁の家並みが続く

写真右：多くのボランティアによって支えられる黒壁運動

問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421